つづきナビ　⑫北条義時ゆかりの地 鎌倉　妙本寺～宝戒寺～法華寺跡　　2023/11/09 準備 Watanabe

日時：2023 年 11 月 22 日(水)　9:35　集合場所 ：鎌倉駅東口（改札を出て右手の CIAL 前）

中川駅 8:20→8:46 横浜 8:54(9 番線 湘南新宿ライン 逗子行)→9:19 鎌倉駅（340 円+360 円）
中川駅 8:30→8:55 横浜 9:01(9 番線 湘南新宿ライン 平塚行)→9:18 大船(7•8番線逗子行)9:23→9:29 鎌倉駅
中川駅 8:34→9:00 横浜 9:10（9 番線 JR 横須賀線　逗子行)→9:34 鎌倉駅

中川駅 8:06→9:02 戸塚 9:06（4 番線 湘南新宿ライン 逗子行)→9:19 鎌倉駅（470 円+230 円）
中川駅 8:20→9:15 戸塚 9:22（4 番線 JR 横須賀線　逗子行)→9:34 鎌倉駅

散策ルート
①鎌倉駅～②大巧寺～③妙本寺(仁王門•本堂•祖師堂•蛇苦止堂)～④本覚寺～小町大路～⑤日蓮上人辻説法跡
⑥東勝寺跡(北条高時腹切りやぐら跡)～⑦宝戒寺～小町大路～国大付属の脇～⑧大蔵幕府跡(石碑)•清泉小の脇
⑨法華堂跡(白旗神社)•⑩源頼朝の墓•北条義時の墓•大江広元、三浦一族のやぐら跡など。　　(約 5km)

帰り：法華堂跡から大蔵幕府碑まで戻り、国大付属中学校の周りを西に 300m、鶴岡八幡宮で 解散とします。
若宮大路(段葛)を南に 600m で鎌倉駅です。　(八幡宮を参拝・小町通の雑踏を体験するも良いです)

Option：法華堂跡から西に150mで荏柄天神社、さらに150mで大塔宮(鎌倉宮)に参り、バスで鎌倉駅も可能です。
岐れ道バス停（京急バス 鎌 23 鎌倉駅行)11 時 06　22　36　52　12 時 06　22　36　52　13 時　06　22　36　52
鎌 20　鎌倉駅行)11 時 07　32　57　　12 時 22　47　　　13 時　12　37

〇鎌倉は古刹・見所が多く、いくら時間があっても足りません。スムーズな行動を心がけましょう。

昨年は 北鎌倉（北条時宗の円覚寺、北条政子と源実朝の寿福寺 他）を訪れましたが、今回は鎌倉駅東側「大蔵幕府跡」、源頼朝・北条義時の墓のある「法華堂跡」比企一族ゆかりの「妙法寺」を中心に巡ります。

2022 年の大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」を思い出しながら散策しましょう。

JR 鎌倉駅 東口

① 鎌倉駅　いつも観光客で混雑している駅です。

東口正面、バスターミナルの真ん中の歩道を進み、若宮大通りの交差点を渡ると正面に**「大巧寺」**です。

② 大巧寺

大巧寺

産女（うぶめ）霊神「**おんめさま**」がまつられ、安産祈願の寺として知られる。　元々は大行寺（真言宗）だったが、頼朝がこの寺で軍の評議を行い、大勝したことから、大巧寺と改めた。

大巧寺

1274 年　日澄（日蓮の孫弟子）により　日蓮宗に改宗、開山を日澄としている。小さな寺院だが、手入れが行き届いている。

大巧寺を通り抜けると小町大通り、右手に本覚寺がありますが、夷堂橋を渡った先の**妙法寺**に行きます。

③ 妙本寺　比企一族ゆかりの美しい寺院（ゆっくり廻りたいです 30 分は欲しい）

比企能員（よしかず）と比企一族は、1203 年に北条時政・義時らにより滅ぼされますが、幼少で京都にいた比企能本（よしもと）が後年、鎌倉で日蓮聖人と出会い、自分の屋敷を日蓮聖人に献上したのが妙本寺の始まり。　日蓮聖人は、能員に「長興」、母に「妙本」の法号を与え、寺の名前を「長興山妙本寺」と名付けた。

妙本寺 総門　右奥は幼稚園

妙本寺 二天門

二天門です。仏教を守護する帝釈天に仕える四天王（持国・広目・増長・多聞）のうち、多聞天と持国天。

多聞天（毘沙門天）　左側

持国天　右側

妙本寺 祖師堂　日蓮上人を祀る

一幡之君袖塚

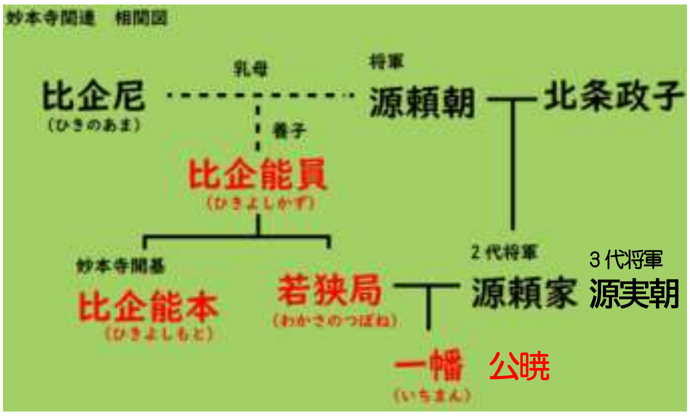
比企一族を弔う四基の五輪塔

蛇苦止堂

『吾妻鏡』では 1260 年、北条政村（のちの七代執権）の娘に若狭局の霊が祟り、蛇のような狂態で悶え苦しんだ。鶴岡八幡宮の隆弁による加持祈祷で快復、若狭局の霊を静める為に蛇苦止明神が立てられた。

妙本寺の紅葉

比企尼は頼朝の乳母、比企能員は頼家の乳母父、
比企の乱（1203 年）、一族は北条時政に滅ぼされた。



妙本寺から戻り、夷堂橋からの眺め
本覚寺の山門と夷堂（えびすどう）

④本覚寺

夷堂は、源頼朝が御所の裏鬼門の鎮守として夷神を祀ったのがその始まり。また 1274 年佐渡流罪から鎌倉に戻った日蓮が夷堂を拠点としたことも、夷堂は鎌倉幕府滅亡の際に焼失、室町時代に再興された。　1436 年、足利持氏（4 代鎌倉公方）の寄進により**本覚寺**を創建。

東身延本覚寺　山門

本覚寺　夷堂　左手前は栴檀の木

小町大路を北へ 300m 先、日蓮聖人辻説法跡があり。

⑤日蓮聖人辻説法跡

日蓮聖人辻説法

1254 年、辻説法を始める。「念仏無間・禅天魔・真言亡国・律国賊」と他宗を厳しく批判。
1260 年『立正安国論』を北条時頼に提出。
法華経を信じないから内憂外患になると主張。
（念仏信者に草庵を焼き討ちされる ： 松葉ヶ谷法難）

小町大路をさらに北へ400m 先の右手に
宝戒寺、東勝寺跡の案内があります。

⑥ 東勝寺跡・北条高時腹切りやぐら跡

北条高時腹切りやぐら跡

1333 年（元弘 3 年） 鎌倉幕府滅亡。

新田義貞の鎌倉攻めにより、第 14 第執権北条高時が、東勝寺にて一族郎党以下 870 人と自害、鎌倉幕府滅亡の地といわれています。

東勝寺は焼失したが、再建され室町時代には十刹にも列せられてたが、戦国時代には廃寺となり、跡のみとなり今に至る。

⑦ **宝戒寺**（はぎ寺）　天台宗 **拝観料 300 円**

1335 年(建武 2)、新田義貞の鎌倉攻めにより滅んだ北条一族の霊を弔うため、後醍醐天皇が足利尊氏に命じて執権北条高時旧居跡に建立させた。
建武中 興失敗の後も足利氏の庇護を受けていた。
本尊は子育経読地蔵（こそだてきょうよみじぞう)として信仰される地蔵菩薩坐像(国の重要文化財)。
春先の「しだれ梅」は見に来たいです。

横浜国大付属中学校の脇に沿って東に進むと、清泉小学校の角に**大蔵幕府跡**の碑があります。

宝戒寺

⑧大倉幕府跡

大倉幕府跡の石碑は源頼朝の墓(西御門)から少し金沢街道に向かって歩いた所にあり、そこを中心に、東御門、西御門、金沢街道に囲まれた地域に、将軍御所、公文所(後の政所の一部局)、問注所など幕府の主要施設が置かれたと考えられています。
源頼朝は 1180 年に、大倉郷に御所を建てました。
源頼家、実朝と続き、1225 年に北条政子が亡くなり宇都宮辻子に移るまで 45 年間、鎌倉幕府の中心。

⑨法華堂跡

『吾妻鏡』には、建久 9 年に頼朝は、相模川の橋の完成供養に出席した帰路に落馬、まもなく亡くなった。
現在、源頼朝の墓がある場所には、念持仏の高さ 2 寸で銀製の正観音菩薩像をまつる持仏堂がありました。
頼朝はここに葬られ、1200 年 1 月 13 日一周忌が、栄西を導師として 法華堂で行われました。

また、1213 年の和田義盛の乱では、源実朝が法華堂に避難しました。

法華堂跡入り口には白旗神社

⑩源頼朝の墓･北条義時の墓

源頼朝墓所

北条義時法華堂跡

（大江広元、三浦一族他のやぐら跡もあります）

大蔵幕府碑まで戻り、国大付属中学校の周りを西に 300m 鶴岡八幡宮で 解散です。

以上